		c　配線	①　接続部の緩みの有無を調べる。	①　緩みがないこと。
			②　損傷の有無を調べる。	②　損傷がないこと。
	⑹　エアコンプレッサー		①　作動させて異常振動及び異音の有無を調べる。	①　異常振動及び異音がないこと。
			②　コンプレッサー及び周辺機器各部からのエア漏れ及び油漏れの有無を調べる。	②　エア漏れ及び油漏れがないこと。
			③　エアタンク等のドレンコックを開いて水が溜まっていないかを調べる。	③　水が溜まっていないこと。
			④　アンローダー機能の適否を調べる。	④　上限規定圧力で無負荷運転になり、下限規定圧力で負荷運転になること。
1.1.2 電動機	⑴　電動機本体		①　異常振動及び軸受部の異音の有無を調べる。	①　異常振動及び異音がないこと。
			②　コイルの絶縁抵抗を調べる。	②　絶縁抵抗が当該車体の構造及び性能に照らし、適正な範囲にあること。
			③　スリップリングのしゅう動面の汚れ、荒れ、腐食及び亀裂の有無を調べる。	③　汚れ、荒れ、腐食及び亀裂がないこと。
			④　ブラシの摩耗量及び当たりの状態を調べる。	④　摩耗量が当該車体の構造及び性能に照らし、適正な範囲であり、全周の当たり具合が正常であること。
			⑤　取付けボルト及びナットの緩み及び脱落の有無を調べる。	⑤　緩み及び脱落がないこと。
	⑵　駆動用ベルト		①　ベルトの緩みを調べる。	①　張り具合が当該車体の構造及び性能に照らし、適正な範囲にあること。
			②　ベルトの損傷及び摩耗の有無を調べる。	②　損傷及び著しい摩耗がないこと。
			③　ベルトカバーの亀裂、損傷及び変形の有無を調べる。	③　亀裂、損傷及び著しい変形がないこと。
	⑶　始動装置（別名起動装置）		①　ヒューズの容量及び取付け状態を調べる。	①　ヒューズの容量及び取付け状態が適正であること。
			②　電動機を始動させ、機能の異常の有無を調べる。	②　正常に機能すること。
			③　接点の損傷及び摩耗の有無を調べる。	③　損傷及び著しい摩耗がないこと。
			④　配線の接続部の緩みの有無を調べる。	④　緩みがないこと。
			⑤　配線の損傷の有無を調べる。	⑤　損傷がないこと。
	⑷　保護装置		①　漏電ブレーカーの作動テストを行う。	①　確実に作動すること。
			②　過電流リレーの動作電流設定値を調べる。	②　過電流リレーの動作電流設定値が電動機定格電流に合致していること。
			③　過電流リレーの作動テストを行う。	③　確実に作動すること。
	⑸　配線等	a　分電盤	①　ヒューズの容量及び取付け状態を調べる。	①　ヒューズの容量及び取付け状態が適正であること。
			②　配線及び各取付けボルトの損傷、緩み及び脱落の有無を調べる。	②　損傷、緩み及び脱落がないこと。
			③　各器具の破損の有無を調べる。	③　破損がないこと。
		b　ケーブル	①　損傷及び変形の有無を調べる。	①　損傷及び著しい変形がないこと。
			②　端末処理の状態を調べる。	②　適正であること。
		c　接地線	電動機及び制御盤の接地線の有無並びに外れ及び断線の有無を調べる。	接地線が正常に取り付けられ、外れ及び断線がないこと。

1.2　油圧装置

検査対象の構造及び装置		検　査　方　法	判　定　基　準
1.2 油圧装置	⑴　作動油タンク	①　取付け部及び外周壁面の溶接部並びにカバー、継手、油面計等の接続部からの油漏れの有無を調べる。 作動油タンクが加圧式タンクの場合は、エア漏れ（安全弁からのものを含む。）の有無を調べる。	①　油漏れ及びエア漏れがないこと。